

平成 27 年度第 1 回

## 総合分析実験センター実習コース

### 「次世代シーケンサーで得られたデータの解析の実践」

総合分析実験センターでは下記の要領で実習コースを開催いたします。参加希望の方は下記連絡先までご連絡ください。

#### 記

目的： 次世代シーケンサーで得られたビッグデータの解析技術の基本を、実習を通して、習得します。

対象： 博士課程以上の本学の構成員、若干名  
(修士課程の方は、同様の内容の特論を受講して下さい。)

日程： 参加者の都合を調整して土曜日(終日)に複数回開催します。計 2～4 回となります。

主な実習内容：

- ✚ PC の設定 (TeraTerm, WinSCP, Xming)
- ✚ Linux 基本コマンド
- ✚ シェルスクリプト (繰り返し処理を覚える)
- ✚ EMBOS や BLAST をコマンドラインで使う
- ✚ R と Bioconductor
- ✚ 次世代シーケンサーの原理と応用例
- ✚ 主要データベース
- ✚ DNA と RNA の精製のポイント (これは実習なし)
- ✚ Resequencing の実践
- ✚ *de novo* assembly の実践 (genome & transcriptome)
- ✚ RNA-seq の実践
- ✚ Genotyping の実践 (GBS, RAD-seq とその変種)
- ✚ 得られたデータの視覚化

連絡先：総合分析実験センター・永野幸生

nagano@cc.saga-u.ac.jp